

## 2024年度 基本方針

当連盟は全国の実業団バレーボールチームの統括団体としての役割を踏まえて、創立以来の基本理念を承継し、加盟団体の支援と関係団体の協力の下に、積極的に時代の変化に柔軟に対応した活動を進める

ことの必要性を認識して、各種事業の見直しを行っていく。

このような中で、当連盟は社会・経済情勢の変化に対応して企業の枠を超えたチームづくりという原点に立ち返った地道な活動と、魅力ある新たな事業を展開することが急務であると考えている。そのために、当連盟は 公益財団法人 日本バレーボール協会をはじめとする他のバレーボール団体、地域、自治体等とこれまで以上の積極的な連携をもって、次の方針により活動を推進する。

1. 実業団バレーボール関係団体等との緊密な意思疎通をはかり、時代に相応した理念を確立して、加盟チームに対する支援、協力を充実強化する。
  - (1) 連盟の展望と事業に理解と協力を広め、企業(職場)組織及び地域・自治体等にも会員としての参加の呼びかけを行って、会員の維持・拡大に努める。
  - (2) 連盟内の情報共有化とコミュニケーションの一層の改善を図り、関係バレーボール団体等との協調・連携を強化し、時代に相応しい連盟を構築する。
  - (3) 今後の9人制バレーボールの普及発展に主導的な立場で取り組む。
  
2. 実業団スポーツの枠を拡げて、各層の誰もが挑戦し得る競技会とシステムを構築し、9人制並びに6人制バレーボールのトッププレイヤーの強化と、基盤層プレイヤーの育成の場として交流と相互練磨の機会を提供する。
  - (1) 9人制バレーボールについて
    - ①「全日本9人制バレーボール実業団選手権大会」他各種大会は、将来を見据えて共催団体及び加盟登録チームの意見も取入れ、新たな発想で魅力ある大会にするために検討を進める。特に女子の参加チーム数が減少しており、重点的に見直しを行う。
    - ②「全日本9人制バレーボールトップリーグ」は、日本クラブバレーボール連盟及び全日本大学バレーボール連盟と連携し、大会運営の充実と安定化を図る。

(2) 6人制バレーボールについて

ジャパンバレーボールリーグ（JVL）主催による現Vリーグ（V1・V2・V3）のSVリーグへの再編に伴い、SVリーグ及びVリーグに参加しないチームへの対応をJVA及びJVLと協議していく。

- ①「全日本6人制バレーボール実業団選抜男女優勝大会」は、大会内容を検討し、他連盟チームの参加を可能にすることにより、チーム増加と大会の充実を図る。
- ②「全国6人制バレーボールリーグ総合男女優勝大会」は、JVL主催のVリーグに続く大会で、全国各地の基盤層チームの振興と拡充のため、ブロック地域リーグ及び決勝リーグの大会内容を検討し、参加チームの増加と充実を図る。

3. 「登録規程」の主旨を徹底し、JVA会員登録システムを積極的に活用して加盟チームおよび登録会員数の増加に努める。
4. 新ホームページの迅速な更新に取り組み、バレーボール競技の普及、メディア等への広報活動の充実を図る。
5. 体罰・暴力・ハラスメントを撲滅し、バレーボールのつなぐ力を育み、お互いの考えを尊重し、ひとの“つながり”を大切にする魅力あるバレーボールを目指す。